

■著者プロフィール



松井龍泉（本名／伸彦）

昭和26年、東京都生まれ。昭和50年、早稲田大学理工学部卒。株式会社日立メディコ入社。平成23年定年、再雇用。平成11年、人間禅荒木古幹老師に入門。平成20年水大級、道号「龍泉」授与。平成23年火大級。（埼京支部）

<支部・禅会だより>

三重四日市座禅会だより

座禅会長 田中 太玄

三重四日市座禅会は、仕事と育児のためほぼ休眠会員であった小生に、千鈞庵老師より、金剛庵老師のご自宅から目と鼻の先の四日市で座禅会を開いてはどうか？とご提案して頂いたことが出発点です。金剛庵老師にもその旨、ご相談申し上げたところ、快諾して頂き、第1回参禅会を平成26年7月27日、四日市駅前の四日市総合会館和室にて開催致しました。

参加者は10名程度（含む新到者1名）、おもに参禅を中心とした短時間の参禅会でした。しかし、そもそも休眠中の身ですから、右も左もわからず、おたおたするばかりでしたが、三重在住の熊谷竜安居士・芳光禅子ご夫妻と、県外から駆けつけて頂いた田中宗晃居士に全面的にご協力して頂き、なんとか終えることができました。

まだ始まったばかりで、あまり将来の展望は見えませんが、途中で中断することのないように、無理のない取り進めを心掛けていきたいと考えています。

合掌

■著者プロフィール

田中太玄（本名／孝幸）

平成12年宏道会入門、平成17年人間禅丸川春潭老師に入門。

平成26年、三重座禅会会長。（東海支部）

<支部・禅会だより>

「剣書勉強会」について

三松 無妙

皆様、明けましておめでとうございます。

「擇木禅セミナー」の一環として開催されています「剣書勉強会」から新年のご挨拶を申し上げます。

「剣書勉強会」は「小川忠太郎著『剣道講話』輪読会」として、2010年5月よりスタートしましたが、2014年11月で回を重ねること43回となりました。参加者は小川先生にご縁のあった剣道家、人間禅会員、宏道会会員等、毎回平均すると20人程度であります。

使用しているテキストは2013年10月より、『不動智神妙録』になりました。この『不動智神妙録』は、皆様もご高承の通り、沢庵禅師が柳生但馬守に与えた剣禅一味の記録であります。小川先生は、剣道を「道」という面で説いている文献の中では、この『不動智神妙録』と『猫の妙術』の二つは優れたものであると評価されておりますが、この『不動智神妙録』におきましても、日本剣道の沿革を解説されることから始まり、随所に先生ご自身が体得された剣道や坐禅の話を取り入れられ、剣道と坐禅の修行の